

## A部門・B部門共通記入例

令和 年 月 日

社会福祉法人広島市社会福祉協議会 会長 様

応募期間内の日にご記入ください。

令和8年度 ひろしまの地域福祉推進“チャレンジ応援”助成事業

## 助成金交付申請書

団体名

代表者名

印

この助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

シャチハタは不可

部門	<input type="checkbox"/> A部門：団体の立上げ応援部門 (設立年月日： 年 月 日) <input type="checkbox"/> B部門：先駆的・開発的取組の応援部門 (設立年月日： 年 月 日)
助成申請金額	金 円 (決定歴があればチェックを入れてください) <input type="checkbox"/> 令和7年度 <input type="checkbox"/> 令和6年度 <input type="checkbox"/> 令和5年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度以前

## 【団体概要】

団体所在地	〒			
担当者	<input type="checkbox"/> 代表者に同じ			
	<input type="checkbox"/> その他 氏名		役職名	
書類送付先	<input type="checkbox"/> 団体所在地に同じ			
	<input type="checkbox"/> その他 〒 住所		申請書内容の確認を、電話・メール・FAXで行うことがありますので、必ず連絡が取れる連絡先をご記入ください。	
電話		FAX		
E-mail				
助成実績 (本助成を除く過去5年以内のもの) ※補助金含む	年度	名称	年度	名称

事業計画書【A部門：団体 **A部門記入例**】（1/2）

1 団体の立ち上げに至った経緯、団体のミッション（理念）
<p>【団体の立ち上げに至った経緯】</p>  <p>【団体のミッション（理念）】</p>
2 申請事業の取組区分 ※該当するものに☑をしてください。
<input type="checkbox"/> 様々な地域の福祉課題解決に対する取組 <input type="checkbox"/> 制度の狭間の福祉課題解決に対する取組 <input type="checkbox"/> その他、市域の福祉力向上に資するため助成が必要と考える取組
3 事業の名称
4 事業の概要
5 解決しようとする福祉課題及び事業の目的
<p>【解決しようとする福祉課題】</p>  <p>【事業の目的】</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 100px;"> <p>団体間で抱える課題ではなく、団体が事業をする上で解決しようとしている福祉課題についてご記入ください。</p> </div>
6 事業の具体的内容
<p>【スケジュール（時期等）】</p>  <p>【活動場所】</p>  <p>【対象者】</p>  <p>【内容（具体的に）】</p>

（※）ページ数は変更せず、各ページに収まるようにご記入ください。

## 事業計画書【A部門：団体の立上げ応援部門】（2/2）

7 本事業における前年度の成果と残された課題 ※前年度も本助成を受けた団体のみ				
【成果】				
【残された課題】				
令和7年度に本助成事業を受けられていない団体は記入不要です。				
8 事業実施に当たり協力・連携している団体及びその内容				
現在事業に取り組む中で、協力・連携をしている団体名と内容を具体的にご記入ください。				
9 今後、協力を得たい・つながりたい団体及びその内容、理由				
【協力を得たい・つながりたい理由】				
本助成事業をきっかけに、協力を得たい・つながりたい団体名と内容、理由を具体的にご記入ください。				
10 助成金の主な用途				
助成金をどのような目的で使われるのかご記入ください。				
11 事業の効果（事業の実施により、どのような効果が期待できるか）				
事業に取り組むことで、団体が解決しようとする福祉課題にどのような効果（変化や改善等）が得られるのか、具体的にご記入ください。				
12 団体を存続・安定させていくための仕組みや会員等を増やすための工夫、運営費確保の方法など				
13 他に申請中又は申請予定の助成金の有無（補助金を含む）				
<input type="checkbox"/> 無				
<input type="checkbox"/> 有 →以下にご記入ください。				
助成金等の名称	申請先	区分	申請額	決定時期
		<input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 申請予定	円	
		<input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 申請予定	円	
14 次年度以降の助成希望の有無				
<input type="checkbox"/> 次年度も助成を希望する →以下に活動の展開予定と助成金の活用についてご記入ください。				
<input type="checkbox"/> 次年度の助成は希望しない →以下に希望しない理由をご記入ください。				
<input type="checkbox"/> 次年度は本部門の対象外になる（設立4年目以降）				

(※)ページ数は変更せず、各ページに収まるようにご記入ください。

A部門記入例

様式第3号-A

収支予算書【A部門:団体の立上げ応援部門】

収入

区分	費目	予算額	本助成事業申請額をご記入ください。
全体収入	1 チャレンジ応援助成金	300,000	
	2 会費収入	48,000	参加費1回200円×12か月×20人
	3 他団体からの助成金等	50,000	〇〇財団
	4 その他収入	10,000	個人・企業からの寄附
			寄附等その他収入が想定される場合、ご記入ください。
	合計	408,000	

活動に参加費や会費等を徴収している場合ご記入ください

支出

区分	費目	予算額	積算内訳
助成対象経費	取組拠点開設・運営費	99,000	連絡用携帯代
	使用料・賃借料	30,000	会場使用料 ◎◎集会所1回1500円×12か月 冷暖房費 1回1000円
	物品購入費		
	食糧費	24,000	参加者お菓子 1回100円×20名分
	広報宣伝費	20,000	活動広報のためのチラシ印刷(ネット印刷・2回分)
	人件費	120,000	イベント講師謝金2名分 6回分(1回5000円) ボランティア交通費 10名分(1回500円)
	その他	7,000	〇〇保険料
	小計	300,000	
助成対象外経費	運営費	15,000	携帯代等
	物品購入費	88,000	筆記具等の事務用品、イベント時物品等
	スタッフ同士の交流費	5,000	年1回
	小計	108,000	
	合計	408,000	

「応募の手引き」に記載の助成対象経費のうち、本助成金で支出予定の経費をご記入ください。

本助成金以外で支出予定の経費をご記入ください。  
※助成対象経費の項目が含まれる場合もあります。

収入の合計額と同額になります。

## 事業計画書【B部門：先導 B部門記入例 支援部門】（1/2）

1 団体のミッション（理念）、活動実績	
【ミッション（理念）】	
【活動実績】	
2 申請事業の取組区分 ※該当するものに☑をしてください。	
<input type="checkbox"/> 様々な地域の福祉課題解決に対する取組 <input type="checkbox"/> 制度の狭間の福祉課題解決に対する取組 <input type="checkbox"/> その他、市域の福祉力向上に資するため助成が必要と考える取組	
3 事業の名称	
4 事業の概要	
	既存事業を維持・拡充することを目的とした応募は非該当になりますので、ご注意ください。
5 解決しようとする福祉課題及び事業の目的	
【解決しようとする福祉課題】	
【事業の目的】	団体間が抱える課題ではなく、団体が事業をする上で解決しようとしている福祉課題についてご記入ください。
6 事業の具体的内容	
【スケジュール（時期等）】	
【活動場所】	
【対象者】	
【内容（具体的に）】	

## 事業計画書【B部門：先駆的・開発的取組の応援部門】（2/2）

7 本事業における前年度の成果と残された課題 ※前年度も本助成を受けた団体のみ				
【成果】				
【残された課題】				
令和7年度に本助成事業を受けられていない団体は記入不要です。				
8 事業実施に当たり協力・連携している団体及びその内容				
現在事業に取り組む中で、協力・連携をしている団体名と内容を具体的にご記入ください。				
9 今後、協力を得たい・つながりたい団体及びその内容、理由				
本助成事業をきっかけに、協力を得たい・つながりたい団体名と内容、理由を具体的にご記入ください。				
【協力を得たい・つながりたい理由】				
10 助成金の主な使途				
助成金をどのような目的で使われるのかご記入ください。				
11 事業を継続・発展させていくための工夫（参加者や協力者の拡大、人材育成、事業費の確保など）				
12 事業の効果（新規事業の実施により、どのような効果が期待できるか）				
新規事業に取り組むことで、団体が解決しようとする福祉課題にどのような効果（変化や改善等）が得られるのか、具体的にご記入ください。				
13 他に申請中又は申請予定の助成金の有無（補助金を含む）				
<input type="checkbox"/> 無				
<input type="checkbox"/> 有 →以下にご記入ください。				
助成金等の名称	申請先	区分	申請額	決定時期
		<input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 申請予定	円	
		<input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 申請予定	円	
14 次年度以降の助成希望の有無				
<input type="checkbox"/> 次年度も助成を希望する →以下に活動の展開予定と助成金の活用についてご記入ください。				
<input type="checkbox"/> 次年度の助成は希望しない →以下に希望しない理由をご記入ください。				
<input type="checkbox"/> 次年度は本部門の対象外になる（4年目以降）				

B部門記入例

収支予算書 【B部門：先駆的・開発的取組の応援部門】

収入

区分	費目	予算額	積算内訳
全体収入	1 チャレンジ応援助成金	300,000	
	2 会費収入	180,000	参加費1回500円×12か月×30人
	3 他団体からの助成金等	50,000	〇〇財団
	4 その他収入	20,000	個人・企業からの寄附
	合計	550,000	

本助成事業申請額をご記入ください。

活動に参加費や会費等を徴収している場合にご記入ください。

寄附等その他収入が想定される場合、ご記入ください。

支出

区分	費目	予算額	積算内訳	
助成対象経費	使用料・賃借料	10,000	イベント時会場使用料 1回5000円×2回	
	物品購入費	150,000	データ整理・HP作成等事務のためのPC等物品購入、ファイル・収納ケース等消耗品	
	食糧費			
	広報宣伝費	20,000	活動広報のためのチラシ印刷(ネット印刷・2回分)	
	人件費	120,000	勉強会 講師謝金 24回分(1回5000円)	
	その他			
	小計	300,000		
	助成対象外経費	団体運営費	200,000	拠点家賃、活動に係る保険等
		その他	50,000	アンケート調査に係る費用
		小計	250,000	
	合計	550,000		

「応募の手引き」に記載の助成対象経費のうち、本助成金で支出予定の経費をご記入ください。

本助成金以外で支出予定の経費をご記入ください。※助成対象経費の項目が含まれる場合もあります。

収入の合計額と同額になります。